



沖縄県との交流継続を確認

沖縄県の松本参事監らが表敬訪問



右から山城さん、大城課長、松本参事監

本県と沖縄県との交流を目的とした「うつくしま・ちゅらしま総合交流事業の一環として、本町の児童らが沖縄を訪れる「雪だるま親善大使事業」（関連 10、11 ページ）。そのお礼を兼ねて沖縄県の松本参事監ら訪問団 4 人は 1 月 23 日、津金町長、土屋教育長を表敬訪問しました。

「雪国と南国との交流に感激している」と語った松本参事監に対し、津金町長は「1 月で福島空港発着の沖縄直行便は廃止になるが、交流はさらに深めていきましょう」と語り、交流の継続を確認しあいました。



訪問団は翌日も黒糖作りやチンビン料理教室などを開催し、町民との交流を深めました。

（写真左上）サトウキビをろ過した絞り液を煮詰め、かき混ぜてアクを取り黒糖を作ります（写真中）沖縄の伝統菓子チンビン作り。出来上がりが楽しみです（写真右）黒糖作りの途中で温度を測ります。焦がさないように注意が必要（写真左下）焼き上がりを待ちきれない佐藤大樹くん（4 歳）は、フライ返しについたチンビンの粉をちょっと味見

成人式で友との再会に笑顔

カメリーナで新成人が門出を祝う



新成人の門出を華やかに祝う 21 年の成人式は 1 月 11 日、町総合体育館カメリーナにおいて開催され、男性 92 人、女性 102 人の 194 人が大人の仲間入りを果たしました。

津金町長は「若さと信念を持って未来を切り開き、夢に挑戦し続けてほしい」と式辞を述べ、町内 6 地区の新成人の代表に成人証書と記念品を手渡しました。

関澤和人町議会議員、小檜山善継県議が祝辞を述べた後、新成人を代表して六角智恵さん（新屋敷）が宣誓。式の終了後は記念撮影が行われ、新成人たちは笑顔で再会を喜び合っていました。



「希望と責任、そして郷土への誇りを抱き続けながら、地域社会に貢献していきたい」と誓いの言葉を述べる成人代表の六角智恵さん



旧友との再会に笑顔がこぼれる新成人たち（1 人を除く）を写真で紹介します

縁起物求める人でにぎわう

新春恒例の十三日市が開催される



先着 200 人の福袋は今年も人気でした

新春恒例の初市「十三日市」は 1 月 13 日、本町・新町通り（中央通り商店街）で開催されました。

如風庵前で行われたオープニングセレモニーでは、神事後、猪苗代芸能保存会の太鼓が披露され会場を盛り上げました。

時折雪が舞うあいにくの天気でしたが、振る舞い酒や恒例の福袋には、今年も長い行列ができました。

通りには、だるまや風車、起き上がり小法師などの縁起物や、大判焼きやたこ焼き、焼きそばなどの露店が並び、買い物に訪れた人でにぎわいました。

今シーズンもレベルアップ

猪苗代キッズスキークラブ結団式



元気に誓いの言葉を述べる高久くん

子どもたちにスキーの楽しさと技術を教える猪苗代キッズスキークラブの結団式は 12 月 21 日、幸陽の杜で開かれました。

5 シーズン目を迎える同クラブに、今季は幼稚園児から小学校 5 年生まで約 90 人が参加しました。

式では、五十嵐憲雄会長が「多くの人の支援でスキーができるということを頭に入れ、ルールとマナーを守って努力してほしい」とあいさつ。来賓の祝辞の後、会員を代表して高久佳佑くん（千里小 2 年）が「ルールを守り、明るく楽しくスキーを学びます」と誓いの言葉を述べました。



完成！猪苗代の地域かるた

猪苗代の名所などをかるたで表現



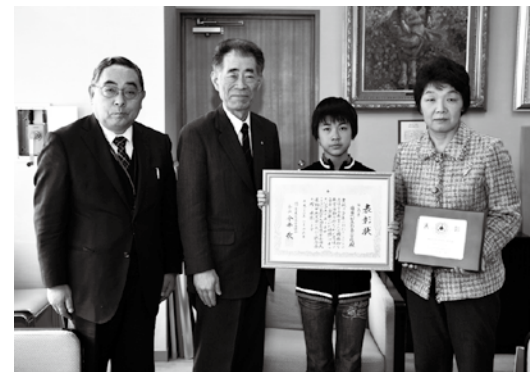
熱心に説明する鈴木会長（中央）と堀さん（右）

町公民館の高齢者教育講座「生き粋セミナー」の受講生が製作を進めていた「ご当地かるた」が完成。指導に当たったいなわしろ民話の会の鈴木清孝会長と講座担当の堀真知子さんは1月29日、津金町長、土屋教育長へ報告のため町役場を訪れました。

鈴木会長は、「3月に開催されるフリースタイルスキー世界選手権猪苗代大会に向け、猪苗代を世界にアピールし、町民の「おもてなしの心」を示そうと製作しました。絵のほうは猪苗代高校の美術部員にも手伝ってもらいました」と説明。津金町長、土屋教育長は「とてもいい出来ですね」と感心していました。

翁小が優良学校として表彰

交通安全教育への取り組みを評価



右から五島校長と岩下郁美さん

第49回交通安全国民運動中央大会において、交通安全優良学校として県内で唯一表彰された翁島小学校（五島喜代子校長 児童80人）の五島校長と岩下郁美さん（6年）は1月21日、受賞報告のため町役場を訪れました。

津金町長が「町内の子供たちの模範になってくれてありがとう」とたたえ、五島校長は「活動を支えてくれた皆さんに感謝するとともに今後も交通安全指導に努めます」と語りました。

同大会では、交通安全優良事業所として猪苗代生コン株式会社（東條一雄社長）も表彰されています。おめでとうございます。

2009 F I S フリースタイルスキー世界選手権猪苗代大会

雪だるまでお出迎え！

～雪だるま作りにご協力ください～

町民の皆さんへ



いよいよ3月2日からF I S フリースタイルスキー世界選手権猪苗代大会が開催されます。猪苗代町といなわしろ雪だるま実行委員会では「おもてなし」活動の一環として、猪苗代の冬のシンボルとすべく、毎年雪だるま製作をお願いしてきました。

今年は世界各国の選手や観戦客を迎えることになります。町を挙げて「おもてなしの心」で迎え、猪苗代の良さに触れてもらい、大会を盛り上げようと思います。

雪だるまは2月上旬くらいから、町民の皆さんのお宅や、事業所単位で作っていただき、道路から見えやすい場所に設置していただければ幸いです。皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。

雪だるまに使用する手旗は猪苗代町商工会で準備いたしますので ☎（62）2331 までご連絡ください。

開会式が行われる「カメリーナ」や、メダルセレモニーの会場「体験交流館」周辺に「雪だるま」「ろうそく」などを設置して選手を歓迎します。皆さんもぜひご覧ください。

雪だるま設置の際の注意事項

- 道路、歩道への設置は通行の妨げになりますので避けてください
- 設置から撤去まで、皆さん自分で判断をいただき、手旗などが道路に落ちないように管理してください



写真は昨年のサポーターズクラブ

■問い合わせ先

いなわしろ雪だるま祭り実行委員会事務局
（猪苗代町商工会内） ☎（62）2331

火事から守れ！町民の財産

文化財防火デー火災防御訓練実施



正確な放水を見せる団員ら

町内の貴重な文化財を守り、後世に伝えるための文化財防火デー火災防御訓練は1月26日、土津神社で実施されました。

訓練は土津神社から出火したとの想定で開始され、猪苗代消防署や第1分団などによる放水訓練、土津神社氏子会の会員による初期消火訓練、文化財持ち出し訓練などを実施しました。

訓練終了後、津金町長は「本町にもたくさんの貴重な文化財がありますが、それらを守り、子々孫々伝えていくのはわれわれの義務です。これからも予防消防に努め、訓練を頑張ってください」とあいさつし、団員らをねぎらいました。

あぶくまの天然水 2000 本

世界選手権猪苗代大会へ水を贈呈



天然水を手渡す左から青木局長、富塚市長

F I S フリースタイルスキー世界選手権猪苗代大会支援のため、田村市が申し出た「あぶくまの天然水」贈呈式は1月28日、町農村環境改善センターで開催されました。

田村市から富塚有暲市長と青木邦友行政局長が来町、津金町長と畠事務総長に「あぶくまの天然水」2,000本を手渡しました。

富塚市長は、「選手たちにとって素晴らしい大会であるために田村市は何かできるかと考えたときに水の寄付を思いついた。ぜひ大会を成功させてください」と津金町長、畠事務総長を激励しました。おいしい水をありがとうございました。